

学科名	マンガ・アニメーション科四年制
コース名	キャラクターデザインコース
授業科目	制作プロデュース3
必選	必
年次	4年次
実施時期	前期
種別	講義+演習
時間数	45
単位数	3
担当教員	真村 躍 / 奈良 篤男
実務経験	有
実務経験職種	イラストレーター
授業概要	研究作品の構想や企画、デザイン、制作手法などを設計します。
到達目標	卒業制作として「人を楽しませ幸せにするコンテンツ」というテーマで、グループまたは個人でコンテンツ制作を行い作品として合同卒業制作展「若きつくりびと」において発表する。企画から仕様制作、そして実際の制作から発表といった実践的な一貫したコンテンツ制作を行うことで実践力だけでなく問題解決をするための調整能力や目標を達成する為の意志力、さらには発表する事を前提にした制作をを行うため伝達力を身に付ける。
授業方法	学校で学んだ内容の集大成とも言える卒業制作を実施する。制作形態は個人製作・グループ制作どちらでも可能。またコンテンツ制作を企画から発表まで一貫して行うために長いスパンでの制作となる。制作では常に講師、教員の指導が入るのでそれらの問いかけに対し常に対応できる体制を作っておくようにする。またこの授業はプロジェクトワーク7と連動する。
成績評価方法	試験・課題 70% 課題内容を総合的に評価 成果発表 20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価
履修上の注意	個人製作・グループ制作どちらの形態でも授業内でディスカッションや意見交換などを頻繁に行うと同時に、毎回の授業内で進捗状況の確認をするため常に出席すること。授業内の時間だけでは100%の作品制作を行うことが難しいので自宅でも制作するようにすること。コンテンツ制作として企画から発表まで全てを行うので幅広い視野と柔軟な思考を持つこと。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	課題が開始の際には仕様書を配布する。また内容に応じて素材や参考データを配布する。

授業計画	
第1回	卒業制作に向け展示企画を考える
第2回	卒業制作企画の立案作業①
第3回	卒業制作企画の立案作業②
第4回	卒業制作企画の立案作業③
第5回	卒業制作企画の立案作業④
第6回	卒業制作企画のプレゼンテーションを行い講師・他学生からフィードバックを得る
第7回	卒業制作 作業①
第8回	卒業制作 作業②
第9回	卒業制作 作業③
第10回	卒業制作 作業④
第11回	卒業制作 作業⑤
第12回	卒業制作 作業⑥
第13回	卒業制作 作業⑦
第14回	卒業制作 作業⑧
第15回	制作した作品のプレゼンテーションを行う